

2018年4月1日～2024年3月31日の間に 当院において抗菌薬の治療を受けられた方及びご家族の方へ

「抗菌薬適正使用支援チームによる介入内容の解析」

へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学総合医療センター 薬剤部 薬剤師 立石 翼
研究分担者 川崎医科大学総合医療センター 薬剤部 薬剤師 根石 茉実
川崎医科大学総合医療センター 薬剤部 部長補佐 滝波 昇悟
川崎医科大学総合医療センター 泌尿器科 部長 上原 慎也

1. 研究の概要

当院では、2018年度より抗菌薬を適切に使用するための支援組織として抗菌薬適正使用支援チーム（AST）を立ち上げ、抗菌薬適正使用の支援活動を行っています。ASTでは週3回の多職種カンファレンスを実施しており、薬剤師が中心となって支援活動を行っています。その中で、必要があれば主治医に電話連絡もしくはカルテに記載することで介入を行っています。介入事例に関しては、受け入れの有無などを記録はしていますが介入内容の月別・年度別の変化や診療科別の受け入れ率などの解析を実施できていないのが現状です。本研究では、2018年4月1日～2024年3月31日までの6年間にわたる介入内容、介入診療科、介入の受け入れ状況を解析し、介入状況の評価や医師の抗菌薬使用にどのような影響を与えたのかを検討します。

2. 研究の方法

研究対象者 2018年4月1日～2024年3月31日までの6年間に川崎医科大学総合医療センターにて抗菌薬の治療を受け、ASTが支援活動を行った方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～西暦 2026年 4月 1日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において抗菌薬の治療を受けられた方の中でASTが介入を行った方を研究者が診療情報をもとに介入内容の分析を行い、介入内容、介入診療科、介入の受け入れ状況を調査検討します。

4) 使用する情報の種類

介入内容、介入診療科、介入の受け入れ状況 等

5) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学総合医療センター薬剤部内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025 年 1 月 31 日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

< 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学総合医療センター 薬剤部

氏名：立石 翼

〒700 - 8505 岡山県岡山市北区中山下二丁目 6 番 1 号

TEL：086-225-2111 内線：80303（平日 8 時 30 分～17 時）

FAX：086-232-8343

3 . 資金と利益相反

この研究において、資金の受入および使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。